

ラダーゲッターで交流

【島根県レクリエーション協会】

ねらい

ニュースポーツを通じて主体的に交流し、積極的に社会参画ができる力を養う。

いつ

平成 30 年 11 月 14 日 (水)

どこで

県立瀬摩高等学校 (文化祭)
※県立出雲養護学校瀬摩分教室

だれが

瀬摩分教室の生徒 9 名・担任ほか
※文化祭の参加者
(瀬摩高校の生徒、地域住民、県レク協
インストラクターほか)

なにを

ラダーゲッター

- 文化祭においてコーナーを開設
- ルールや技術を習得するため、事前に打合せや準備・練習等を実施

工夫

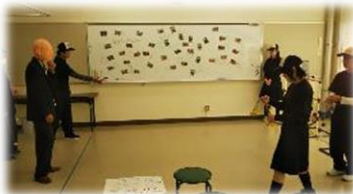
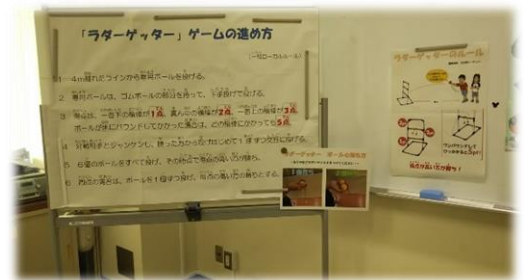
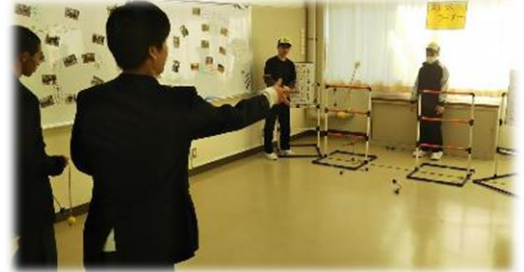
- ・文化祭でのブース (コーナー) 開設を通じて、企画や運営のノウハウを習得。
- ・写真や説明文を掲示してルールを可視化。点数が明確になる得点版の製作。
- ・呼び込みや練習コーナーの設置により、初心者でも気軽に参加できる雰囲気づくり。

期待

- ・同年代の生徒や教職員、地域住民との交流がさらに深まる。
- ・今回の主体的な活動が自信となり、今後も新しいことにチャレンジできる。

今後

- ・当校の文化祭に限らず、他のイベントや本校における諸活動で活躍の場を広げる。
- ・ニュースポーツを一つのツールに、分教室発信で様々な交流を図っていく。
- ・特別支援教育の理解が深まるよう日頃から積極的に情報発信。



なかなか奥が深くて、まじムズい…でもめっちゃ楽しかった!

参加者: 瀬摩高生

ラダーゲッターは自分たちで何度も練習しました。(ルールを)わかりやすくするために、いろいろと工夫もしました。お客さんに入ってもらうための(呼び込みの)セリフも覚ええました。

運営者: 瀬摩分教室生徒